

一般質問

ダイジェスト

議員と
行政の

Q

&

A

市政の？を
問いました



三条庁舎の耐震性について

問 6月18日朝、大阪北部を中心に震度6弱の地震が発生し、死亡者も出た。これまで三条庁舎は耐震性に問題があると繰り返し質問してきた。東日本大震災では、この本庁舎の外壁の一部も壊れた。県内に三条庁舎同様、旧耐震基準で建てられている庁舎は9カ所。そのうち大規模な地震で倒壊し、崩壊する危険性があると判断されたのは新潟市役所分館と三条市役所本庁舎高層棟の2つだけ。他の自治体本庁舎は既に耐震補強等を完了しており、本庁舎に限れば三条市だけが残っている。このような状況でもまだ三条市は危険なまま放っておくのか。

答 三条庁舎の耐震補強工事は困難。引き続きメンテナンスをしっかりと行い建物の劣化を防ぎたい。



庁舎の外壁

一中一体校での落雪事故について

問 一中一体校ではこれまで落雪防止工事が行われてきた。この冬、落雪事故が発生し、損害賠償と

芸術文化振興について

問 魅力ある地域資源の活用と発掘について伺う。

答 下田郷の民俗芸能を地域資源と捉える。各種補助制度等の情報提供を通じ活動を後押しする。

問 民俗芸能「中浦歌舞伎」について伺う。

答 再興に向け関係資料の調査を実施。伝承機運に向け取り組む。



26年ぶりに発掘された上演風景のDVD

平成30年度地方税制改正について

問 森林環境税は市民に納められる税となるのか伺う。

答 平成36年度からの課税である。県が行う広報と併せ、市においても制度の趣旨等の広報を行う。

問 森林環境税と税への対応について伺う。

答 平成31年度新たな財源見込み額は800万円弱である。毎年度

答 して33万円余りが支払われたと報告があった。事故の原因と対策、他の学校に同様の事故の恐れはないのか。

答 雪庇を事前に落下させるなどの対策を行っていたが、今回の場所は予見ができなかった。事故後は立ち入り制限を行った。他の学校へは危険箇所の確認と適切な対応を指示している。

三条市の子育て支援について

問 今年度の待機児童と対策、未満児の定員について。

答 現在待機児童は発生していないが、年度内待機児童解消のための保育士が確保できていないため、今後発生が見込まれる。未満児は市全体では定員を超えていない。

問 サンキッズカードの要件を拡大しては。

答 拡大は考えていない。

土砂災害危険箇所等について

問 対象家屋と対策は。

答 警戒区域で1744戸、特別警戒区域で237戸。ハザードマップで危険を周知し、自治会の自主避難計画策定に支援している。保全対策は県が取り組む。



県立新潟県中央工業高校

守れ、子どもたちの安全安心

問 ドライブレコーダー搭載車両を保有するタクシー・バス事業者など市内企業の見守り協力体制を構築するべきではないか。

答 既に一部企業で見守り活動に協力いただいているが、今後もさらに協力を呼び掛けていきたい。

授業力のない先生、どうする？

問 授業力に劣る教職員をどのように指導していくのか。

答 教職員が主体的に力量・意欲を高めることが重要。教育委員会としても繰り返し学校に足を運び、一人ひとりの心に灯をともしていきたい。

下田地域の観光について

問 どのように支援していくのか、また地域の振興策は。

答 主体は地域。意見交換の中で必要な支援を行っていく。また、大勢の方が下田を訪れようとしている。これに対し、地域が主体的・積極的に自ら展開することが前提。そういう環境を整えていく。

職員の勤務について

問 新聞に職員らしき投稿があったが感想は。

答 匿名投稿にコメントはしない、投稿にあったような実態もない。

問 時短ハラスメントがあるのではないか。

答 そのような実態はない。

平成30年度施政方針について

問 施政方針と10月実施の市長選挙への対応について伺う。

答 その期ごとの4年間との思いで仕事を行っている。選挙期日というものが視界に入ったと捉えるのが現時点での率直な思いだ。

三条市における選挙体制と投票率向上の取り組みについて

問 4月に行われた三条市議会議員選挙において、投票率が54.21%と過去最低の数字であった。今回の投票率の低下は、市議会への期待感の希薄さが如実に反映された結果であり、第一には議員の責任であると考えが市としても危機感を共有していただき、投票率の向上に向けて今後さらに取り組んでいくべきではないか。

答 街頭啓発活動、広報紙による棄権防止の周知を図る等、今後も選挙の重要性に対する理解と関心を高める取り組みをしていく。

下田地域における医療体制の確保について

問 下田地域に医師が来てもらえるように、市としても医師確保のコンサルト業者に依頼しているところだが、業者に依頼してから約一年半近くたつが現在の状況はどうか。

答 現在まで市との面接に至った方はいない。コンサルト業者と連携を緊密にしていく。